１年生を迎える会

５月１２日、１年生を迎える会が体育館で開かれました。
６年生と手をつなぎ、４年生の作る花道をくぐって入場する１年生の胸には５年生から贈られたメダルが。皆それぞれ嬉しそうな笑顔を浮かべていました。
３年生の始めの言葉のあと、６年生からは歓迎の言葉として、これからの学校生活に向けて「大変なこともあるかもしれませんが、一緒に頑張りましょう。」と、心強い言葉が贈られました。
その後行われた「法西クイズ」では、学校生活のルールや校長先生の名前の〇×クイズが出題され、１年生だけでなく全校生徒が大盛り上がり。「丸ー！」「バツー！」と大きな声が響いていました。
会の中盤、１年生の校歌発表では、１年生が一生懸命校歌を歌い、かわいい歌声に会場が拍手に包まれました。
２年生からは、大切に育ててくださいと朝顔の種が贈られ、代表の１年生が「ありがとうございます」と大きな声でお礼を伝えていました。かわいい袋に入った朝顔の種は１年生がそれぞれお家で育ててくれることでしょう。
その後、１年生から上級生へ「今日はありがとうございました。（中略）これからもよろしくお願いします。」とお礼の言葉がありました。
そして最後に校長先生から、この会をまとめてくれた児童会への感謝や、運動会へ向けての激励の言葉をいただきました。

参加した生徒からは
「６年生が優しくしてくれてうれしかった。クイズがたのしかった。（１年生の児童）」
「〇×クイズで盛り上がって貰えてうれしかった。１年生が一生懸命校歌を歌ったり、舞台の上でお話しする姿がかわいかった。（児童会、６年生の児童）」
との声が聞かれ、迎える側、迎えられる側、それぞれの立場から１年生を迎える会を楽しんだようでした。

１年生を迎える会は３年ぶりで、全校生徒が一同に集まるのもコロナ禍以降初めて。校歌も４月からようやく歌えるようになったとのことでした。体育館での元気な子どもたちの姿を見て、このような行事がまた行えることの有り難さを感じ、これからたくさんの思い出を作っていって欲しいと思いました。運動会でも法西のみんなの元気でかっこいい姿を期待したいと思います。